

クラウド型 IT資産管理・情報漏えい対策ツール 『Cat as a Service』ご紹介

DIS Solution Co.,Ltd.



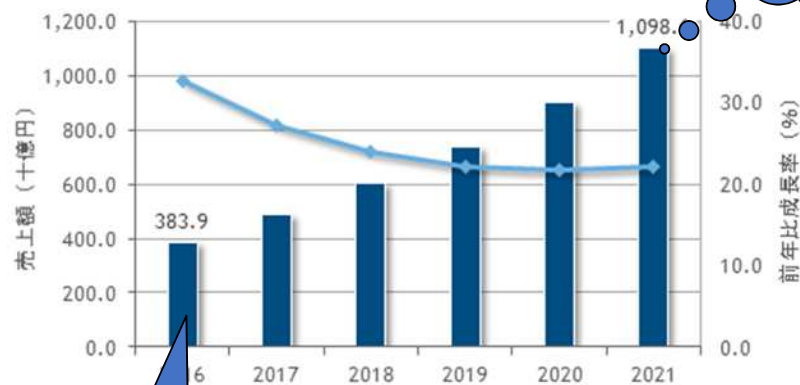
第1版
2020年 4月 吉日
ディーアイエスソリューション株式会社

目次

- はじめに
- 1.Cat as a Service (CaaS) とは
- 2.機能一覧 (Lanscope Cat 対比)
- 3.機能詳細 (管理者)
- 4.機能詳細 (利用者)
- 5.ログデータ 及び バックアップデータ
- 6.追加オプション & ご注意事項
- 7.教育 & ヘルプデスク & メーカーサポート
- 8.料金 & 許諾 & オプション
- 9.ご契約の流れ

はじめに

国内パブリッククラウドサービスの市場予測



2021年
1兆986億円

2017年
4,885億円

市場の伸びの背景
クラウドへのセキュリティに対する各企業の持つ不安イメージが低下したこと

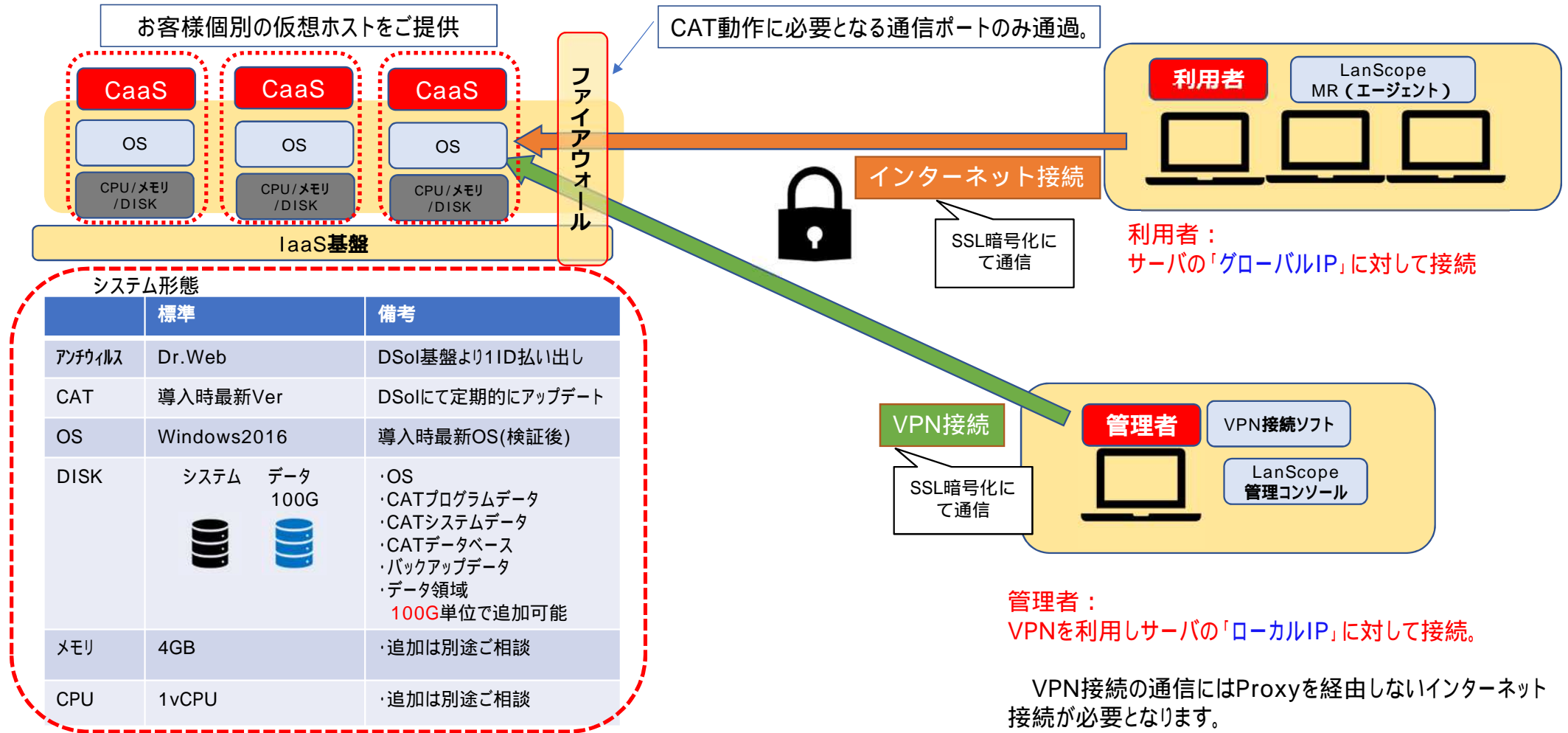
クラウドを前提にした新技術を開発し、提供されることが一般化してきたこと

オンプレミスとクラウドのサービス比較

	オンプレミス	クラウド
初期コスト	ハードの調達に費用がかかる	ハードの調達に費用がかからない
運用コスト	バックアップ、保守メンテナンスも含めると高コスト	利用状況・期間に応じた従量制 (ペイフォーユース)
利用の迅速性	利用開始までに時間がかかる (機器の調達 + 設定作業)	クラウド側の設定後、利用可能
スケーラビリティ	はじめから最大ピーク時を想定した設計となり、運用中の変更が難しい	はじめは最小で設計 運用中に変更できる
可用性	故障、災害時の復旧に時間がかかる (機器の調達 + 再設定)	故障、災害時の復旧に時間がかからない (再設定のみ)
セキュリティ	自社で管理	クラウド事業者で管理

1. Cat as a Service (CaaS) とは

- ・オンプレ版「LanscopeCat」の主要機能を集約し、クラウドサービス化を実現。
- ・クライアントPCはインターネットに接続できればデータ収集可能です。(社内LANへの接続不要)
- ・管理者端末からのサーバへの接続は、セキュリティ向上のためVPN接続を利用します。



2.機能一覧 (Lanscope Cat 対比)

LanScope **Cat** (オンプレ版ライセンス)

マネージャー ライセンス	スカウト キャット	Webコンソール ネットワーク検知 リモートコントロール
標準 パック パック1000 プレミアム パック	アセット キャット	IT資産管理 ソフトウェア資産管理 ファイル配布
	ログ キャット	操作ログ管理
	ウェブ キャット	Webアクセス管理
	デバイス キャット	デバイス 制御
	ID監査 キャット	アプリID監査
	メール キャット	メール管理
	その他	



Cat as a Service (6種類の機能提供)

Webコンソール 機能	Webコンソール ネットワーク検知 リモートコントロール	管理者	機能制限有り
資産管理 機能	IT資産管理 ソフトウェア資産管理 ファイル配布	利用者	機能制限なし
操作ログ 機能	操作ログ管理		機能制限なし
Webアクセス 管理機能	Webアクセス管理		機能制限有り
デバイス管理 機能	デバイス 制御		機能制限なし
アプリケーション ID監査 機能	アプリID監査		機能制限なし

コメント

製品版LanscopeCatの「機能」に関し、ご利用者様に必要な主要機能を集約し、サービス化を実現。
製品版と比較し、一部機能制限がございます。
上記機能は、Windows端末の対応となります。

3.機能詳細（管理者）

管理者向けにWebコンソール機能を10グループ分標準提供（無償）しております。

オンプレ製品版と比較し、一部機能制限はございます。
10グループ以上の管理者登録については個別にご相談下さい。

Cat as a Service対応可否

■ ○ ■ △ ■ ×

Webコンソール機能	スカウトキャット	Cat as a Service対応可否	
		機能	対応可否
Webコンソール		ダッシュボード	■
		アラーム管理	■
		カスタムアラーム	■
		サマリー	■
		ログ検索 / ファイル追跡	■
		レポート	■
ネットワーク検知		持ち込みPC検知	■
		SNMP機器管理 死活監視	■
リモートコントロール		インテルvProテクノロジー*対応	■

組織の弱い部分を監視し、問題点の自動抽出から対策までをワンストップで実現します。

ルール違反の有無をグループ単位・人単位で把握できます。

各種ログを複数条件で組み合わせ、より重要度の高い1つのアラームとして通知できます。

セキュリティを数値で把握できます。

様々な条件で95日分のログを検索。抽出した特定ファイルの流出経路を追跡できます。

グループ別、日付別など様々な切り口でログを集計・グラフ化できます。ブラウザでの閲覧となります。

持ち込みPCなどの不正接続を検知し、リアルタイムに通知します。

SNMP対応機器の情報を収集。稼働状況を確認し、死活監視ができます。

インテルvProテクノロジー*対応PCへのBIOS設定/電源ON/OFFなどのリモート操作ができます。

ログ検索 / ファイル追跡の保存期間は利用状況によりログ容量が変化し保存日数が変わる場合があります。

4. 機能詳細（利用者）

Cat as a Service対応可否

■ ○
■ △
■ ×

資産管理機能	アセットキャット	IT資産管理	ハードウェア管理	■	コンピューター名、IPアドレスなどの自動取得。プリンター・周辺機器などを、任意で資産登録して管理できます。
			ソフトウェア管理	■	ソフトウェアのインストール情報を自動取得・集計し、許可/不許可を分類できます。
			アプリ稼働管理 / 制御	■	アプリの稼働情報を取得し、未使用アプリを把握。不正アプリは禁止もできます。
			USB管理	■	接続されたUSBデバイスを自動検出し、台帳作成や未使用期間の確認ができます。
			電源 / 省電力管理	■	指定自国にPC電源の強制OFFや、PC省電力設定の一括変更ができます。
			メッセージ・アンケート	■	管理者からユーザーに対して、メッセージ・アンケートを送信できます。
		ソフトウェア資産管理 ファイル配布	ソフトウェア辞書	■	ソフトウェア辞書を活用し、SAMに必要な台帳を作成。ライセンス違反を把握できます。
			更新プログラム配布	■	サービスパック、更新プログラムの適用状況の把握。未適用PCに配布できます。
			アプリ配布 / 自動インストール	■	アプリの一括配布・インストールができます。また、インストール手順を録画することで、スクリプトを自動生成できます。
			アプリ稼働管理 / 制御	■	アプリの稼働情報を取得し、未使用アプリを把握。不正アプリは禁止もできます。
操作ログ管理機能	ログキャット	操作ログ管理	操作ログ管理	■	PC上での画面閲覧（ウインドウタイトル）やファイル操作を記録できます。
			プリントログ管理	■	印刷状況を記録し、ドキュメント、プリンターやPCごとに印刷枚数を集計できます。
			プリントイメージ	■	プリントログから印刷イメージを表示できます。
			アプリ通信ログ	■	通信元/先のIPアドレスやポート番号、アプリのハッシュ値を取得できます。
			通信デバイス管理	■	Wi-Fi / Bluetooth / 赤外線 / 有線の接続を把握し、管理外の接続を検知できます。
			Webアクセス管理 / 制御	■	Webサイトの閲覧や書き込み、Webメールやクラウドストレージへのアップロード/ダウンロード操作を記録。不正サイトや操作の禁止もできます。
Webアクセス管理機能	ウェブキャット	Webアクセス管理	ホワイトリスト	■	キーワードを指定し、特定のWebサイトのみ閲覧可能にできます。
			クライアントWebフィルタリング	■	フィルタリングデータベース（ 別途手配必要 ）を用い、82種類のカテゴリからWebの閲覧を一括制御できます。
			デバイス制御	■	CD/DVD、フロッピー、USBメモリなどのデバイス種別単位で制御します。
デバイス管理機能	デバイスキャット	デバイスキャット	個体識別管理	■	個別デバイスごとに禁止 / 許可 / 読取専用 / 一時許可 / 一時読取専用の設定ができます。
			接続USB管理	■	社内内で利用したUSBデバイスを一覧で確認。未使用期間や最終使用者を把握できます。
			デバイス責任者設定	■	管理者以外に、登録したデバイスの利用を許可できる責任者を設定できます。
			通信デバイス制御	■	Wi-Fi / Bluetooth / 赤外線への接続を制御できます。
			ID監査ログ管理	■	システムへのログイン情報を記録し、なりすましなど不正なID使用を把握できます。
アプリケーションID監査機能	ID監査キャット	アプリID監査	特権ユーザー管理	■	特権ユーザーによるIDの作成、権限変更などの操作を記録できます。

備考 クライアントWebフィルタリングはオプション機能になり、別途費用が発生します。

5. ログデータ

データ保存領域は標準100GBでのご提供となります。下記データがLanScopeの機能により保存されております。

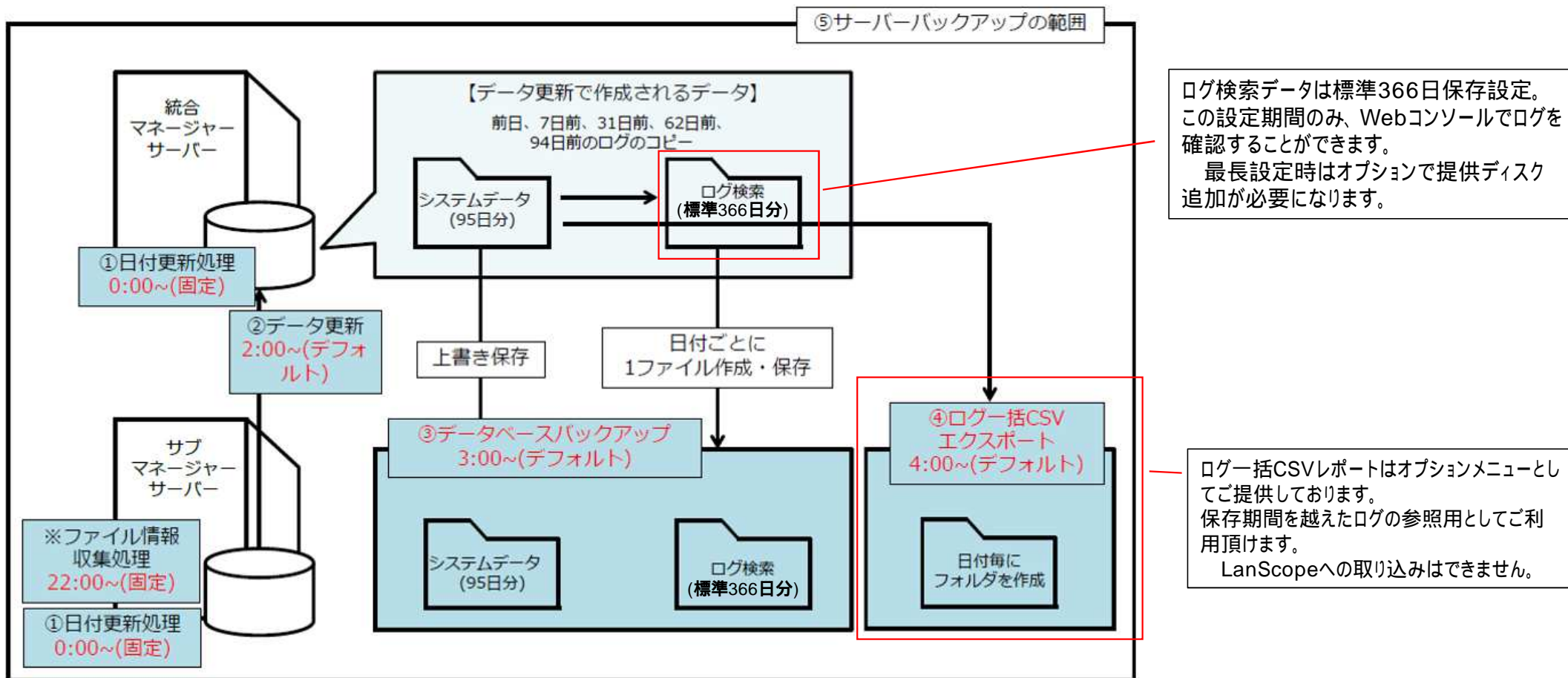


LanScopeの標準機能であるデータベースバックアップは左記2つのデータを取得します。いずれのバックアップも保存期間が設けられています。保存期間以前のログを参照する際は、バックアップデータを利用します。(次ページ)

	システムデータ	ログ検索データ
保存日数	95日(操作ログ)	標準設定366日
閲覧画面	Catコンソール Webコンソール (セキュリティ週報・レポート)	ログ検索
保存先	統合マネージャー インストールフォルダ	サーバローカルフォルダ
ログの流れと更新タイミング	サブマネージャーから データ更新のタイミングで更新	システムデータから データ更新のタイミングで更新
更新されるログ	統合マネージャーにないログ (差分更新)	特定の5日分のログ (前日、7日前、31日前、62日前、94日前)
DBファイル形式	データ種類別 例) 操作ログ : LSPCAT_EVMR*.mdf	日付別 例) LSPCAT_LLOGyyyymmdd.mdf

5. ログデータ

ログデータは下記のようなイメージで定期的を取得されております。



標準構成では「統合マネージャー」と「サブマネージャー」を1台の仮想サーバで運用致します。システム規模により複数台構成でのご提供となります。

5. ログデータ・バックアップデータまとめ

以下にログデータ、バックアップデータの概要についてまとめております。

	システムデータ	ログ検索データ
データの種類	ポリシーやグループ構成などの設定情報、資産情報、最大95日分のログ情報を保存	標準366日分のログ情報を保存
バックアップ方法	コンソールのデータベースバックアップ	コンソールのデータベースバックアップ
バックアップ頻度	毎日 (標準設定=3:00AM)	毎日 (標準設定=3:00AM)
保存先	サーバローカル (外部媒体への退避はオプション提供)	サーバローカルに366日分保存 (外部媒体への退避はオプション提供)
保存形式	上書き/日付毎に保存	前日、7日前、31日前、62日前、94日前のログ情報を毎日保存
保存時の拡張子	.dat	.dat

6. 追加オプション & ご注意事項

- バックアップ（データ領域以外の外部環境へのバックアップ） 他クラウド上へのバックアップを1日1回実施可能
- CSVログ取得送付サービス 毎月1回CSVでログ情報を当社取得しお客様管理者へ送付
- LanScopeAn、CylancePROTECT との連携設定
別途ご契約頂いた上記ソリューションとの連携設定を実施致します。
- 操作教育(管理者向け操作教育)
メーカーが現地にお伺いしデフォルトの設定内容とその場での設定変更をレクチャー（3時間/回）。
- ストレージ追加
オプションサービスのストレージ容量の追加は、LanScopeのご利用状況、ログ保存期間に応じて変化します。ストレージ残容量に応じてご案内させていただきます。
- オプションサービスご依頼時には手数料として都度一時費用が必要となります。
- 追加ストレージ等のオプションサービス設定作業は、当社営業日の10：00～17：00にてお客様業務への影響が少ない時間をご相談の上実施となります。
上記時間外での実施については、別途費用となります。
- オプションサービス設定作業、及び当社によるメンテナンス作業中は、本システムを利用することができません。

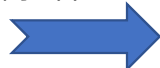
オプション関係は、弊社ホームページをご確認下さい。

7.教育 & ヘルプデスク & メーカーサポート

お客様（管理者）



問い合わせ



DSol



操作教育サービス

- ・メーカーが現地にお伺いしデフォルトの設定内容とその場での設定変更をレクチャー実施（3時間/回） 離島、遠隔地の場合は別途宿泊交通費が発生する場合がございます。

ヘルプデスク（DSol）

問い合わせ形態 : Mail対応

対応時間 : 土日祝祭日 及び 当社所定の休日を除く
平日10:00～17:00

概要

- ・操作方法に関するお問い合わせ。
- ・本サービスで提供する設備(管理サーバおよびソフトウェア)に起因した故障に関するお問い合わせ。



エスカレーション

メーカーサポート部隊（SE及びメーカー窓口）

8. 料金 & 許諾 & オプション

1. ご契約時 (標準)

項目	費用	備考
初期費用 (初回契約時費用)	60,000円	クラウド環境準備、管理者用エージェントの作成・送付
操作教育サービス	300,000円 宿泊交通費別途	約3時間/回
月額利用費用 (最低ご契約許諾数 80 許諾数)	1 許諾数単価	
Webコンソール機能	標準提供	10グループ迄。 10グループ以上の場合、追加費用の発生となります。
資産管理機能	500円	
操作ログ管理機能	500円	
Webアクセス管理機能 オプション機能: Webフィルタリング	500円 100円	
デバイス管理機能	500円	
アプリケーションID監査	500円	

本サービス契約の最大ご利用端末台数1000台。
1000台以上でご利用の場合は個別構成にてご提供させていただきます。

例) 項目	費用		
初期費用 (初回契約時費用)	60,000円	1	60,000円
操作教育サービス オンプレ版を使っていた為不要。		0	0円
			60,000円
月額利用費用	1 許諾数単価	数量	
Webコンソール機能	標準提供	1	0円
資産管理機能	500円	20	10,000円
操作ログ管理機能	500円	20	10,000円
Webアクセス管理機能 オプション機能: Webフィルタリング	500円 100円	20	10,000円
デバイス管理機能	500円	20	10,000円
アプリケーションID監査	500円	0	0円
		80	40,000円

8. 料金 & 許諾 & オプション

2. 追加 (オプション)

項目	費用		費用	備考
一時費用		月額費用		
ストレージ容量追加費用	個別見積	追加ストレージ 【100Gあたり】	個別見積	
管理サーバ機能強化費用	個別見積	管理サーバ強化費用	個別見積	
CSVログ取得送付サービス初期費用	10,000円	CSVログ取得送付サービス月額費用	20,000円	
操作教育費用	300,000円	操作教育費用	(豪要望に応じて)	宿泊交通費別途
SMTPメール転送サービス	10,000円	SMTPメール転送サービス	500円	
LanScopeAn / Cylance連携設定		-		

9.ご契約の流れ


サービス開始までの「契約」

項目	概要	実施者
IaaS基盤契約	グローバルIP数が契約数を満たした際は追加契約が必要	当社
MOTEX（メーカ）契約	クライアント台数、機能に応じたライセンス契約	当社
SPLA（メーカ）契約	販売店を介す際はSPLA契約となります。	当社
CaaS契約	当社と顧客との契約 CaaS申込にて上の3契約を当社が実施	当社

サービス開始までの「作業」

項目	概要	実施者
ライセンス発行	MOTEXへ利用機能、利用数に応じたライセンスを手配、発行	メーカ
仮想サーバ構築	IaaS基盤にお客様専用の仮想サーバを構築	当社
OSインストール	IaaS用意のOS(サーバ組み込み) or SPLA	当社
CATインストール	導入時の最新Verを仮想サーバへインストール。初期設定実施。	当社
OS設定	WindowsUpdate（最新パッチ適用）、FW設定等	当社
FW設定	サーバ公開、VPN設定、等	当社
CAT MR作成	クライアントエージェント作成	当社
顧客向けファイル配布	GigapodにてVPNソフト、CAT MR、ご利用案内を送付	当社
ネットワーク環境整備	必要に応じお客様社内環境の整備（ファイアウォール設定、Proxy設定）	お客様
管理用端末設定	VPNソフト、LanScope管理コンソールのインストール	お客様
PCへのエージェントインストール	クライアントPCに対しCAT MR(エージェント)をインストール	お客様

10. ご契約の流れ

- 
- 1) n日 : 【御社】注文書、申込書のご提出
 - 2) n日 + 10営業日 : 【当社】クラウド環境 (IaaS基盤) の準備
ライセンス、仮想環境の準備
CATサーバのIPや接続用ポート番号の事前案内
 - 3) n日 + 10営業日 : 【当社】顧客向けファイルと通知書送付 (ご利用案内、ご利用通知)
 - 4) (御社都合) : 【御社】御社内ゲートウェイ装置 (ルータ、F/W等) の設定変更
CATサーバとの接続用ポートの開放、VPN接続時のProxy回避等
 - 5) (御社都合) : 【御社】管理者用端末へのコンソールインストール
【御社】当社クラウド環境への接続確認
 - 6) (御社都合) : 【御社】利用者端末へのエージェントインストール

上記手順によりCat as a Serviceの機能をご利用可能となります。